

おかちまち たいとう

台東区立御徒町台東中学校 学校だより 第8号

令和3年10月26日(火)

校長 福沢 俊之

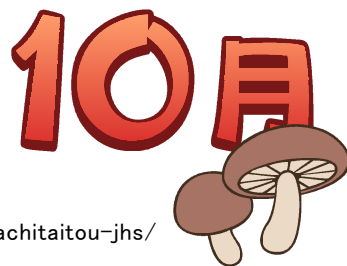
TEL 03(3831)3787



学校ホームページ

<http://www.taitocity.net/okachimachitaitou-jhs/>

↑ 更新中



環境問題を自分のこととして

校長 福沢俊之

いよいよ今週30日(土)、文化祭を開催いたします。新型コロナウイルス感染症の新規感染者数も減少していますが、引き続き感染拡大防止策を講じてまいります。ご理解、ご協力をお願いいたします。

本校に着任した当初、書道や書写、美術の作品、修学旅行や職業体験学習などの壁新聞、各委員会の目標など、生徒の作品が数多く掲示されていること、そしてその質の高さに感心したことを今でも鮮明に覚えています。特にこの時期、3年生のフロアの掲示板が高等学校のポスターに取って代わる学校がありますが、本校では1年を通じてどの学年も生徒の作品にあふれている環境を大切にできています。その集大成ともいえる文化祭、保護者の皆様には是非ご参観いただきたいと思います。

現在、3年生の教室の廊下の壁に、3年生のみなさんが SDGs について調べて作成した新聞が掲示してあります。SDGs とは、国連が掲げる「持続可能な開発目標」の略称で、例えば、「貧困をなくそう」「気候変動に具体的な対策を」「海の豊かさを守ろう」など 2030 年までの達成を目指している17の世界的な目標です。多くの企業や団体では、組織としての目標を掲げて取り組んでいますが、目標達成には一人一人が当事者意識をもって行動すること、それが社会全体に広がっていくことが大切だと思います。その点からも、3年生の新聞作成には意義があると考えています。ある新聞社では、「あなたは SDGs という言葉を聞いたことがありますか。」という「SDGs 認知度調査」を継続的に行っていますが徐々に増える傾向にあり、2020 年には 33%が「聞いたことがある」と答えています。年齢別では 20 代が 43%で最も多く、15 歳から 19 歳が 37%で第2位、学校での学習が成果として表れているのかもしれません。

大学の入学試験でも SDGs についての出題があるとの新聞記事がありました。学習院大学文学部地理の問題で、「地球温暖化が進むと豪雨災害が増加しがちとなる理由を説明しなさい。」というものです。また、東京大学教養学部の推薦入試の小論文では、SDGs の17の目標のうち、自分の関心があるものと現在起きている問題を説明し、大学に入学後、どう学びたいか、具体的な計画を尋ねる問題が出題されたとのことです。入学試験の問題は、その大学が求める学生、そして大学での学びを通じて育てたい人材を表していると考えます。壁新聞を作成した3年生ならこれらの入試問題に回答できるのではないのでしょうか。

【お知らせ】「環境(エコ)フェスタたいとう2021」

11月6日(土)、7日(日) 10時～16時 オンライン開催(詳細は台東区のホームページ)

このイベントは、子どもから大人まで楽しみながら広く環境について理解を深め、行動につなげていくことを目的として行われます。環境ディスカッション「教えて！天達先生 中学生が聞く『未来の地球はどうなるの？』」には本校生徒6名が参加し、先日事前の集録が行われました。動画は YouTube 台東区公式チャンネルから配信される予定です。

1年生	1組	2組
2年生	3組	3組
3年生	2組	3組

台東区うつくしいところづくり「標語コンクール」

優秀賞

(2-3) 「いっだって 家族に対する 感謝の気持ち 忘れない」

佳作

(3-1) 「聞かずとも 分かるよ気持ち 頼ってね」

(3-2) 「楽じゃない でも助け合えば 楽になる」

(2-1) 「いってきます いadakimasu

あたりまえのことを大切に 伝えよう ありがとう」

(2-3) 「家族との 1分1秒 大切に その思い出は 永遠のもの」

(1-3) 「当たり前? 努力のおかげ ありがとう」

(1-4) 「最初は 「家族」に支えられる立場 いつかは
「自分」が 支える立場」

入選

(3-1)、 (3-1)、 (3-1)、 (3-2)

(3-2)、 (3-3)

(2-1)、 (2-1)、 (2-2)、 (2-2)

(2-3)、 (2-3)、 (2-4)

(1-1)、 (1-1)、 (1-2)、 (1-2)

(1-3)、 (1-3)、 (1-4)、 (1-4)

(1-4)

読書感想文区審査結果

優秀賞

(3-3) テーマ 違いを認める

本題名 「兄の名は ジェシカ」 作者 ジョン・ボイン

佳作

(2-1) テーマ 「同調圧力」の恐ろしさ

本題名 「君たちは今が世界」 作者 朝比奈あすか
すべて

(1-4) テーマ 多様な視点のための行動

本題名 「カラフル」 作者 森 絵都

東京浅草ライオンズクラブ・東京雷門クラブ支部より

新型コロナ感染拡大防止に使用する消毒薬(次亜塩素酸水)をいただきました。心より感謝いたします。校舎の手すり・ドアや教材・教具等の消毒用に使わせていただきます。ありがとうございました。

PTAの皆様から、非接触型体温検温器・自動消毒薬噴霧器付きスタンドを寄贈していただきました

新型コロナ感染拡大防止のため、検温器と消毒薬噴霧器を正面玄関に設置していただきました。心より感謝いたします。在校生や来校者の体調確認に使わせていただきます。ありがとうございました。



体温検温器
自動消毒薬噴霧器